



山梨県

「ネットワーク分離 に伴うドメイン管理 の作業負荷を軽減」

山梨県では、人事異動処理や日々のID管理をADMS IDMで、ネットワーク分離における異なるドメイン間のデータ連携をADMS Liteで実現しています。ADMS製品を導入した経緯と効果について、情報政策課のご担当者様に詳しくお話を伺いました。



業種
自治体

ユーザー数
無制限ライセンス

URL
<https://www.pref.yamanashi.jp/>

Point

- 経緯 ネットワーク分離の対応に向け、セキュリティ対策の強化や運用負荷の軽減を図るべく、実現方法を検討していた。
- 導入 異なるドメイン間でのユーザーデータ連携が可能であると判断できたため。
- 効果 ネットワーク分離により管理対象ドメインが増えたが、ADMSを利用することで職員の運用負荷増加を抑えることができた。

山梨県プロフィール

日本列島のほぼ中央に位置し、東京都、神奈川県、静岡県、長野県、埼玉県に囲まれた海のない内陸県である山梨県は、日本の総面積の約100分の1の広さで、県土の約78%を森林が占めています。

富士山、八ヶ岳、南アルプスなどの自然豊かな観光資源に恵まれ、豊富な水と太陽の恵みが育んださまざまな農産物をはじめ、ワインやジュエリー、絹織物など優れた県産品が「やまなしブランド」として国内外で認知されています。

導入の背景について

庁内ネットワークの三層分離の総務省要請に対応すべく、セキュリティ対策の強化やネットワーク分離の影響を受ける各セグメントのドメイン管理(ユーザー情報管理等)の効率化を模索していました。その際にジインズ社よりADMSを提案いただいたことがきっかけです。

製品決定理由

セキュリティ対策強化のためのネットワーク分離ですが、複数ドメインのユーザー情報管理負荷をどのように軽減するかが大きな課題でした。ADMSを用いた「異なるドメイン間でのデータ連携の実現可否」についてジインズ社と意見交換・協議を重ね、整理した手順で職員が運用管理できるとの判断に至ったことから、ADMSの導入に踏み切りました。

導入効果について

今回導入したADMSを利用して、ドメイン間のユーザー情報連携だけでなく、定期人事異動や日々の採用、退職などの人事発令に伴うユーザー情報更新にも対応できるよう、仕組みを整えることができたため、ユーザー情報管理の省力化・効率化を全体的に図ることができました。

また、製品自体も低価格でしたので、他の実現方法と比べてコスト肥大化も回避できています。

弊社サポートについて

地元企業ということもあり地の利を活かした面もあると思いますが、検討段階から設計・構築・テスト、運用保守など一連の作業過程において、レスポンス・フットワークともに期待以上の対応をしていただきました。特にネットワーク分離後の運用を見据えた利用者視点での様々な意見を示して相談した結果、ADMS IDMの一部機能を切り出したADMS Liteを新たに製品化し、これを用いて、機能・性能面でユーザー情報連携に特化した仕組みを構築することができました。

また、令和3年度からはAzureADとの連携においてもADMS IDMを利用していますが、現在に至るまで安定して運用できています。

今後の製品に関する期待

クラウドサービスの利用拡大に伴い、ID管理の重要性が高まるため、IDと権限をどのように組み合わせるかがひとつのポイントになると考えています。このような変化に対しても、ADMSが柔軟に対応していくことを期待しています。

その他導入事例や製品のご紹介はこちら

<https://adms.jins.co.jp/> または

ADMS

検索



本社／開発センター

〒406-0846 山梨県笛吹市境川町三柵301

TEL : 055-269-8780 FAX : 055-240-1200